様式第２号（第７条関係）

会　議　録

会　議　の　名　称		令和７年度　第１回川島町総合振興計画審議会
開　催　日　時		令和７年５月１６日（金）午後２時から４時
開　催　場　所		川島町役場　２階　中会議室
議　　題		（１）第６次川島町総合振興計画　後期基本計画原案について （２）その他
公開・非公開の別		公　開（傍聴者０名）　・　非公開　・　一部非公開
非公開の理由 （非公開の場合のみ）		
出席者	委員	利根川委員、神山委員、横川委員、猪鼻(芳)委員、猪鼻(昌)委員 石島委員、猪鼻(靜)委員、今井委員、渋谷委員、西村委員、 矢田堀委員、田中委員
	事務局職員	政策推進課　石川課長、松本主幹、木村主査、笛木主事
配　布　資　料		会議次第、資料１～４

審議会等の内容・概要

１　開　会
２　委嘱状の交付
３　自己紹介（資料１）
４　会長あいさつ
５　議　事
（事務局より議事に入る前に、川島町審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議は原則公開であることを説明する。なお、会議公開は議事より行うこととし、会議録を公開するが、発言委員名は記載しない旨で委員より了承を得る。）

会　長：議事に入る前に、議事録署名委員を指名する。利根川委員、神山委員にお願いする。

（１）第６次川島町総合振興計画　後期基本計画原案について
（事務局にて資料２～４を用いて説明。以下、委員からの意見等を記述する。）

委　員：高台整備計画について、計画の進捗と町内避難の考え方について伺いたい。
事務局：高台整備については、国と調整の上、工事を進める予定である。

町では水害時は、町外避難を原則としている。やむを得ず、避難できない方が、高台に避難することを想定している。

委　員：「戦略目標３　つくる　主な施策４　地域資源を活かした観光振興」の評価指標である「交流人口（町関係イベントへの参加者数）」について、何が対象となっているか。また、目標値の設定について、妥当であるか再度検討していただきたい。また前期基本計画時と現在数値の集計方法について統一するようにしていただきたい。

事務局：対象については、町の主なイベントであるスプリングフェスティバル、カーフェスティバル、ランタン祭の数値を評価指標として設定している。集計方法については、スマートフォンの位置情報データ等で集計している。目標値の設定及び集計方法について、再度検討する。

委　員：ふるさと納税の新規開発については、町とさまちか及び事業者が一体となり、取り組むべきである。

委　員：ふるさと納税に対しての評価指標は検討しているか。また、ふるさと納税の年間寄付額はいくら程度となっているか。なお、町への寄附額だけでなく、他の自治体への寄付額についても考慮するべきである。

事務局：「戦略目標２　つなぐ　主な施策５　新しいつながりの創出」の評価指標として、「ふるさと納税寄附件数」を設定している。また、実施計画において、寄附金額もサブ指標としている。令和６年度寄附金額については、４千万円を超えている状況である。他の自治体への寄附額等についても確認する。

委　員：「戦略目標４　そだてる　未来へはばたく人財をそだてる」の評価指標には、小中学生の学力が設定されているが、目標値と大きくかけ離れている。春・夏休みの長期休暇について、他市町村では期間を短縮している状況が見受けられるが、川島町は短縮されていない。また、時間割についても、川島町は短いという認識があり、学力に影響があるのではと心配している。見直しについて検討していただきたい。さらに、中学生が高校選びに対し満足しているか、確認すべきである。

事務局：いただいたご意見を教育委員会に伝え、学力向上につなげていきたい。
また、川島町では、令和４年度から「高校生を応援！電子マネー配布事業」を実施しており、その際に、高校生を対象にアンケートを実施している。本年度は、進路選びについての満足度に関する設問の追加について検討する。

委　員：他市町では漢検に力を入れている市町村もある。川島町でも検討していただきたい。

事務局：川島町では英検受験に対し、補助（年２回）を実施している。学力向上のための施策について、引き続き検討していく。

委　員：教育委員会では、自宅での学習を目的に、端末の持ち帰りや長期期間中のリモート授業等についても検討している状況である。

委　員：川島町は「生涯学習のまち宣言（平成４年度)」を行っているが、生涯学習が浸透していないように見受けられる。

事務局：川島町では様々な生涯学習事業を実施している。ＰＲ方法についても、更に検討していく。

委　員：川島町は、消滅可能性自治体に入っているのか。

事務局：川島町も消滅可能性自治体に分類されている。埼玉県内では、１６市町村が消滅可能性自治体として指摘されている。具体的には、越生町、小川町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、横瀬町、皆野町、長瀞町、小鹿野町、東秩父村、神川町、寄居町、松伏町が指摘されており、その他に行田市、秩父市が挙げられている。

委　員：「戦略目標１　まもる　主な施策２０　適正な行財政運営の推進」の評価指標としても設定している経常収支比率についてどのように捉えているか。

事務局：町では財政状況を鑑みながら、予算を編成している。令和５年度埼玉県内の経常収支比率の平均は９４．４％となっている。川島町は、例年８５％程度で推移していたが、令和６年度は小中一貫教育校の整備のため、若干上昇している。今後も令和１２年度の目標値である８５％を目標に健全な財政運営をしていく。

委　員：小中一貫教育校を進めているが、中高一貫教育校も検討すべきである。
また、「戦略目標３　つくる　主な施策４　地域資源を活かした観光振興」の評価指標として交流人口が設定されています。交流人口の増加のためには、抜本的に事業を進めていく必要がある。具体的には、観光拠点の１つである平成の森公園のトイレ整備を検討すべきである。

事務局：ご意見を踏まえ、検討していく。

委　員：「戦略目標１　まもる　主な施策１０　ごみ処理適正化の推進」の評価指標である「ごみ処理施設整備計画の進捗」において、最終目標値が「ごみ処理施設の整備（４４％)」となっている。現在の環境センターは老朽化が深刻なことから、新ごみ処理施設の整備を少しでも早く進めてほしい。

事務局：川島桶川資源循環組合と調整する。

委　員：「戦略目標１　まもる　主な施策４　交通安全の推進」の評価指標である「自転車乗車用ヘルメット着用率」について、どのように数値を把握しているか。交通安全施設の年間設置数は累計値であるか。また、交通安全施設について、具体化しておく必要がある。

事務局：自転車乗車用ヘルメット着用率は、町内にあるカインズ川島インター店で、担当課職員が、着用率を集計している。

なお、交通安全施設数は累計値ではなく、単年度毎の数値である。また、施設の具体について検討する。

委　員：新ごみ処理施設についてどのような施設を整備予定か。町内の小学生は町外にある民間スイミングスクール施設で水泳の授業を実施している。施設までの移動に多く時間がかかることから、ごみ処理施設に温水プールを併設する計画は検討しているか。

事務局：新ごみ処理施設整備基本構想を定め、整備を計画している。現時点で温水プールの整備予定はない。

委　員：「戦略目標３　つくる　主な施策３　活気ある事業活動の推進」の括弧書き内の表記の修正をお願いしたい。（上段【後期基本計画】→【前期基本計画】）

事務局：修正する。

委　員：「戦略目標１　まもる　主な施策１１　自然環境と共生するまちづくり」の評価指標である「公共施設等における CO2 排出量削減率（Ｈ２８比)」の令和５年度基準値の表記について、記載の仕方を検討していただきたい。

事務局：記載の方法について検討する。

（2）その他

次回審議会の開催日程等について案内した。

6　閉　　会

署　　名	利根川洋治
	神山玲之